

# 天溪 2016年「ピレネー国境横断ハイキング 10日間」

## 第1部

「ピレネー国境横断ハイキング 10日間」を8月21日～8月30日 及び8月29日～9月7日に行いました。

今年は何故か有難い事に大勢の皆様からお申し込みをいただき、二回に分けての実施です。ツアーはバルセロナからその日の内に城塞都市カルカソンヌへ、そして聖母マリアの奇跡・ルルドの泉、数世紀前に欧州の保養地として栄えた村コトレ、西欧最大の滝を持つガバルニー圏谷、ローラン伝説の裂け目を通りフランス・スペイン国境越え、グランドキャニオンに匹敵するオルデッサ圏谷、中世の佇まいを感じる村トルラ、黒いマリア像のモンセラート修道院等を回り、再びサグラダファミリアやピカソ美術館のバルセロナへ戻りました。



(裂け目に向けボルトスタイル 8/22日)

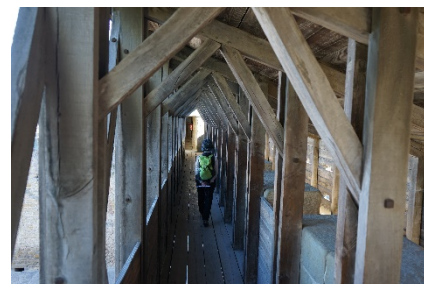
### ○カルカソンヌ・ルルド

「カルカソンヌを見ずして死ぬことなかれ」と言われ、フランスの世界遺産ではモンサンミッシェルに次ぎ年間来訪者が多いと言われる城塞都市カルカソンヌ、今年もここからスタートです。カルカソンヌは9世紀ごろ侵攻してきたカール大帝の撤退を祝って時の女帝カルカスが鳴らした鐘の音に由来するそうです。続いて聖母マリアの出現と病が治るルルドの泉で知られるカトリック教徒の巡礼地ルルドに寄り、古くは欧州の保養地として今は南欧の山岳リゾートとして賑わうコトレへ向かいました。

#### 1回目



#### 2回目



## ○コトレ・ゴープ湖

かつてロシアなど各国要人の別荘地として賑わったコトレは良質の鉱泉が出る事で知られています。シャトルバスと徒歩でスペイン橋を渡り、更にリフトを使ってゴープ湖へ。ここからフランス・ピレネー最高峰のビニュマル山(3298m)北壁が迫るポイントまで足慣らしのハイキングをしました。夕食は市内のレストランへ。この地方は鶏料理が有名で、去年はタラフク鳥をいただいたので(ひんしゅく有り)、今年は趣を変え肉、魚、この地方のワインで舌鼓をしました。



(モン・ビニュマル 8/20 日)

## 1 回目



## 2 回目



## ○ガバルニー圏谷

高さ 1700m、円周 14Kmのガバルニー圏谷はマルボレ山(3248m)、ペルデュ山(3352m)はじめ 3000m級の山々の麓にあり、恰も巨大な円形劇場です。今日はその中心へ向け往復のハイキング。明日は正面右手の遥か上方に有るサラデ小屋へ登ります。ところで正面にあり、ヨーロッパの落差を誇る大滝の水はスペイン側のペルデュ山の湖から地下を通り流れ込んでいるようで、壮大な話で本当か嘘か分かりませんが、かつて着色した水を流して調べたそうです。



(ガウアルニー圏谷 8/21 日)

1 回目



2 回目



後半はローランの裂け目を貫けてスペイン側へ入り、バルセロナまでをお伝えします。

記 天溪 赤沼